

平成 31 年 3 月 8 日

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療業務で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

< 研究課題名 >

KKR 病院における胃切除術を受けた患者の術後の体重の推移に影響を与える要因
～特に栄養指導の実施状況との関係について～

< 研究機関 >

新別府病院 (病院長 中村夏樹)

< 研究代表者 >

田崎亮子 新別府病院 栄養管理室長

< 研究の目的 >

近年、内視鏡治療技術の進歩により、早期胃がんに対しては内視鏡治療の適応が拡大しているが、胃がん症例の多くは胃切除が必要である。胃切除は大腸切除と比較して、切除後障害が経口摂取に与える影響が大きく、ほぼすべての患者で術後体重減少が生じる。そこで、経口摂取の改善に向け、管理栄養士による栄養指導実施の状況が体重減少等、胃切除後患者の栄養状態に影響を与えているかを調査する。

< 研究の方法 >

対象となる患者さん 2016 年 4 月～2018 年 3 月に胃がん手術を受けた方
使用するカルテ情報

性別 年齢 癌ステージ 手術範囲 術式 オペ後 ICU 入室日数 オペから退院までの日数
退院時の経口摂取エネルギー 入院時栄養指導の有無 退院後継続栄養指導の有無
栄養補助飲料摂取の有無 身長 体重 BW 変化率 BMI Alb

この研究は当院の関連病院のうち、胃癌患者さんの治療を行っている機関で実施します。
上記のカルテ情報は、新別府病院に電子的配信で送付します。

<研究実施期間>

2018年3月8日～2019年4月15日

<個人情報の取り扱い>

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

<問い合わせ先>

北海道札幌市中央区北4条西7丁目3-8

斗南病院 栄養部 担当管理栄養士 片岡陽子

電話 011-231-2121 FAX 011-231-5000